新型コロナ感染症対策について

（１）運営上の感染予防対策

　　　　① 密閉空間にならないように空調による換気を行う。

　　　　② 原則無観客実施とし，会場への入場者は大会関係者・参加生徒・参加生徒の引率教員のみ

とし，他は制限する。

③ 会場入り口付近に手指の消毒設備の設置を行うとともに，入場者には体温確認(非接触型

体温計を使用)を実施する。

　　　　④ 大会参加者は，体温確認等の健康観察を入場前に行った後に，会場に入るように留意する。

また，会場内では，基本的にマスク等を着用し，咳エチケットを徹底する。ただし，施設

内の温度等の状況により，熱中症などの健康被害が発生する可能性が高いと判断した場合

は，他者との距離をとり，マスクを外してもかまわない。また，必要に応じて，こまめに

給水をさせる。

　 ⑤ 風邪の症状（おおむね37度5分以上の発熱，咳，鼻汁，咽頭痛，頭痛等）がある生徒や

引率者等は，大会に参加させない。

　　　　⑥ 大会の当日には，受付時に，各校代表者に参加者全員の「体調チェックシート」（別紙１，

２，３）の提出を求める。内容は氏名・年齢・連絡先のほか当日及び大会前２週間における，

ア：平熱を越える発熱，イ：咳やのどの痛みなど風邪の症状，ウ：だるさ（倦怠感），息苦

しさ（呼吸困難），エ：味覚や嗅覚の異常，オ：過去14日以内に政府から入国制限や入国

後の観察期間を必要とされている国や地域などへの渡航歴及び当該在住者との濃厚接触の

有無の確認とする。また，大会関係者・参加生徒・参加生徒の引率教員に対し，大会終了後

２週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は，主催者に対して速やかに報告

することとする。

　 　　⑦ 主催者及び生徒引率者等は，大会当日に生徒等の体調不良を確認した場合，医療機関及び保

　　　　　護者等と連携し，当該生徒の体調を確認するとともに，安全に帰宅させるなどの対策をとる。

　　　⑧ 集合時，待機中，休憩中及び食事中等においては，できるだけ人と人との間隔を空け

（２ｍを目安），対面の状態(会話も含む)を避けるようにする。

（２）当日・当日までの感染予防対策（参加生徒・参加生徒の引率教員へのお願い）

　　　　① 政府からの入国制限，入国後の観察期間を必要とされている国，地域等への渡航または

当該在住者との濃厚接触を行わないこと。

　　　　② マスクの着用やこまめな手洗いまたは手指消毒等の感染予防対策を行うこと。

　 　　　③ 次の事項に該当する場合は，自主的に参加を見合わせること。

　 　　　　　・体調がよくない場合（例：おおむね37度5分以上の発熱・咳・咽頭痛・頭痛・重度

の倦怠感などの症状）

・同居家族や身近な知人に感染が疑われた方がいる場合

・過去14日以内に政府から入国制限，入国後の観察期間を必要とされている国，地域

等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合

　　　 　④ 大声での会話，歓声等をしないこと。

　　　　 ⑤ 次のものについては，各個人で準備し共用をしないこと

　　　　　　 　飲食物・タオル・撮影機材・文具・各個人で使用するもの

　　　　　　　 なお，使用後に殺菌作用のあるもので清拭したものについては，利用可とする。

　　　　 ⑥ 飲食は指定場所で行い，対面をさけ，会話も控えること。

　　　　 ⑦ 座席は隣と最低１席以上空けて使用すること。

　　　　 ⑧ 参加生徒の引率教員等は，集合時，昼食前後，解散時等，こまめに、流水と石けんで手洗

いを行うよう，生徒に指導する。

　　　　 ⑨ 参加生徒の引率教員等は，集合時，待機中，休憩中及び食事中等において，できるだけ人

と人との間隔を空け（２ｍを目安），対面を避け，会話は控えるように指導する。

⑩ 「体調記録表」（別紙４），「行動履歴表」（別紙５）を添付しているので，各校または各自

で保管しておくこと。

（３） 各校代表者は，受付時に「別紙１・２」をあわせて提出し，関係者が来場する場合は「別紙３」を記入後すみやかに本部に提出してください。

（４）各校代表者は，この「新型コロナ感染症対策について」を参加予定の関係者全員（生徒・引率教員等）に事前配布し，内容を確実に伝えておくこと。